

き れ い な 空 気 よ い 水 を 求 め て

会報 かほく きょう

設立10周年記念特集号

Vol.20



photo : 「ミヤマゼンコと赤石岳（南アルプス）」

記念式典

設立10周年

新会長就任 …1

設立10周年記念式典・功労者表彰 …2

記念講演会“炭と菌根によるマツの樹勢回復と海岸林再生” …3

設立10周年記念事業 自然体験学習 …4

静岡市環境保全推進協力会 10年の歩み …5

平成26年度 通常総会開催 …11

環境法令レベルアップ講座 …11

環境学習会員親子見学研修会
スズキ歴史館 / 大塚製薬(株)袋井工場 …12

南アルプスユネスコエコパーク登録 …13

かんきょうにゅーす …15



この会報誌は古紙配合率100%、
白色度70%の再生紙を使用してい
ます。

設立10周年

記念式典

新会長就任の挨拶



(株)静岡新聞社
代表取締役専務
北村敏廣

今年度から会長に就任しました、株式会社静岡新聞社の北村でございます。

旧静岡の協議会と旧清水の協力会が統合して設立10周年を迎えたが、今まで培ってこられたそれぞれの活動を継続、発展させながら新たな事業も展開しつつここまで持続することができましたことは、皆様方一人一人がこの会に真摯に携わり盛り上げながら、行政初め関係団体と連携しながら取り組まれた結果の賜物と喜ばしく思います。長年にわたり培った経験を生かし引き続き地球環境の保全並びにより良い生活環境の確保に貢献して参りたいと存じます。

近年、地球温暖化の影響と考えられる現象として、局地的なゲリラ豪雨や竜巻の発生、別の地域での干ばつの増加という極端な異常気象が発生し、台風による大規模な土砂災害の発生などによる自然災害が猛威を振るっております。また、地球温暖化による植物への影響も懸念されています。一般に春の開花や発芽といった現象は時期が早まり、秋の紅葉などは遅くなるという研究成果が示されております。学識経験者、自治体、市民、産業界が互いに連携し、それぞれの活動がやがて波紋を描くように波及していくことで地球環境に貢献できると信じます。

一方、わが国の経済情勢は世界経済の動向などによる先行きの不安感が払拭できないでおりますが、安倍政権が放つ3本目の矢である成長戦略は、民間の投資を換気するのが狙いであると言われています。時代を先取りし競争力を維持しながら持続していく。経済活性化の最大のカギは企業が積極的に活路を見出していくなければならないということではないでしょうか。

景気は回復傾向にあるとされております。2020年の東京オリンピック招致などの明るいニュースは、国民の間に未来への希望と好景気への期待感が膨らみつつあるといえるでしょう。

そして、10周年を機に新たな気持ちで事業を推進して参りますので、会員の皆様には従来にも増して事業へのご協力とこれまで以上にご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

設立10周年

記念式典

設立10周年記念式典

時：5月19日(月) 於：静岡グランドホテル中島屋 3階「オリーブ」

設立10周年記念式典では、新たに会長に選任された北村会長の挨拶の後、来賓として静岡市環境局環境創造部長 伏見公男氏、東海大学名誉教授 岡部史郎氏のご臨席を頂きました。その後、平成16年5月27日から今日に至るまでの設立10周年経過報告の説明が運営委員長からありました。

そして統合から10年が経過した区切りとして個人表彰3名・事業所表彰32社を表彰させて頂きました。

功労者表彰

1. 個人表彰

運営委員を7年以上努め、この間、会の運営・事業等に積極的に参加され会の発展に寄与されました。

日本軽金属株清水工場 総務担当課長 富田勝久 様
運営委員:2004年5月27日～現在

静岡ガス株静岡支社(退職) 松本英伸 様
運営委員:2004年5月27日～2012年1月31日
運営委員長:2010年5月25日～2012年1月31日
副委員長:2008年5月19日～2010年5月24日

三井住友建設株静岡支店(退職) 吉田泰也 様
運営委員:2004年5月27日～2012年12月31日

日本軽金属株清水工場 富田勝久 様
この度は環境保全功労者表彰を頂き、誠に有難うございます。
平成16年推進協力会発足より、運営委員として運営に携わらせていただいておりますが、今後も微力ながら、環境保全活動に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。



日本軽金属株清水工場 富田勝久様(写真右)

2. 事業所表彰 (50音順)

会員事業所で当会の事業に貢献し(清掃活動・下草刈り)、その功績が顕著で他の模範となりました。

- ① 伊藤商事(株) 様
- ② 株エコプロ・リサーチ 様
- ③ エムシー工業(株) 様
- ④ クミアイ化成工業(株) 様
- ⑤ 紅産業(株) 様
- ⑥ 株小糸製作所 静岡工場 様
- ⑦ コカ・コーラライーストジャパンプロダクツ(株)静岡工場 様
- ⑧ 静岡ガス株静岡支社 様

- ⑨ 静岡ジェイエイフーズ(株) 様
- ⑩ 清水エル・エヌ・ジー(株) 様
- ⑪ JFEエンジニアリング(株)静岡支店 様
- ⑫ 株J一オイルミルズ静岡工場 様
- ⑬ 鈴与(株) 様
- ⑭ スター精密(株) 様
- ⑮ 株静環検査センター 様
- ⑯ 高砂熱学工業(株) 静岡営業所 様
- ⑰ 中部電力(株) 静岡営業所 様
- ⑱ TOMOEGAWA 様
- ⑲ 日星工業(株) 様
- ⑳ 日東富士製粉(株) 静岡工場 様
- ㉑ 日本軽金属(株) 清水工場 様
- ㉒ 株日本テクノ 様
- ㉓ 株ノダ 清水事業所 様
- ㉔ はごろもフーズ(株) 様
- ㉕ 日立アプライアンス(株) 清水事業所 様
- ㉖ フジ日本精糖(株)清水工場 様
- ㉗ 丸徳商事(有) 様
- ㉘ 三井・デュポンフロロケミカル(株) 清水工場 様
- ㉙ 株三保造船所 様
- ㉚ 株明治 静岡工場 様
- ㉛ 株ヤヨイサンフーズ 清水工場 様
- ㉜ 立華(株) 清水営業所 様

三井・デュポンフロロケミカル(株)清水工場様

この度は、感謝状をいただき誠にありがとうございました。受賞に恥じないように、今後も静岡市環境保全推進協力会の目的である、事業活動に伴う環境負荷低減に努め、市民・団体・行政の皆さまが実施される環境保全活動にご協力させていただきます。



三井・デュポンフロロケミカル(株)清水工場様(写真右)

設立10周年

記念式典

記念講演会

[演題] 炭と菌根によるマツの樹勢回復と海岸林再生

[講師] 大阪工業大学 工学部 環境工学科 客員教授、白砂青松再生の会 会長 小川 真氏

大阪工業大学工学部環境工学科客員教授、白砂青松再生の会会長の小川真先生を迎えて、「炭と菌根によるマツの樹勢回復と海岸林再生」と題して講演をしていただきました。小川先生には、富士山世界文化遺産の構成資産である三保松原の樹勢の維持、回復に向け、木炭を使用した土壤改良のご指導をいただいております。木炭と菌根を用いた松林の再生活動について、三保の松原をはじめとする全国の松林を例にとってご紹介いただきました。

まず松は根についたきのこと共生していることを紹介されました。きのこから出た菌糸は根を包み込んで菌根を形成します。菌根により広い範囲から水や養分を吸収して松の成長を助け、松は光合成で作り出した糖分を根に運ぶことで、きのこの生育を手助けしています。菌根が形成されていない松は、水分を吸い上げることで出していたマツヤニを出すことが出来なくなり、虫が寄り付くことで枯れてしまうことがあるそうです。一方、クロマツにアミタケという菌根菌をつけた場合などは、付いていない場合よりも高さが10倍、重さが3倍にもなるといいます。

きのこをはじめとする菌を育てるのに炭が効くということも紹介されました。炭が効果的であることは30年以上前からわかっていたそうです。根の部分に炭を敷くことで、菌糸が根にうまく入り込み、より多くの水分、養分を根に届けられます。現在は、黄金崎のグループが針葉樹で作った炭を作っているといいます。1～2cmほどのかけらを用いるのが効果的で、簡単で、安

く作れるのだそうです。

現在、日本全国で松枯れが進んでいます。その原因のひとつは前述した、菌根が形成されないことによるものです。有名な



松林は保安などを理由に手入れが禁じられてきました。そのため落ち葉が堆積し、土壤が肥沃になりすぎたことで菌根が形成されなくなってしまったそうです。三保の松原でも例外ではなく、小川先生の調査によると菌根が見られた松は1箇所だけだったそうです。そのため、羽衣の松周辺も落ち葉をかくなどの手入れをし、炭を埋めていくことを勧めています。いい状態ではないが、これから手入れで十分再生することは可能な状態だということです。

もうひとつの原因が大気汚染です。これは日本海側に多く、大陸からの大気汚染物質が土壤に堆積し、松の根やきのこを傷つけているといいます。島根県の外園海岸では2年前に松が全滅してしまったそうです。そこで、松をすべて刈り払い、堆積した落ち葉もすべて撤去して再植林を行いました。苗を植える際に炭をいれ、菌根菌として松露の胞子をまいて育てているといいます。菌根が形成された松は、ほとんど枯れていないそうです。これを枯らさずに残していくことで、松林の再生を行っていくのです。

小川先生をはじめとする白砂青松再生の会では、東日本大震災で流されてしまった松林を菌根と炭の力によって再生する計画をしています。宮城県では来年にも苗を植え始められるそうです。災害を防ぐということは不可能ですが、流されてしまった直後にも芽生えはあり、自然の偉大さを感じたといいます。静岡県も災害が予想されていますが、菌と炭の力で強い松林を根気強く作っていくということ、そして少しでも三保の松原がきれいになっていくことを願っておられました。

静岡ガス(株)静岡支社 加藤鹿吉



自然体験学習

時：7月31(木) 於：しづおか里山自然体験学習施設「遊木の森」

設立10周年記念事業として、県有地である「遊木の森」で自然体験学習を行いました。

参加者は大人2名、子供5名、引率者2名の9名です。直前に参加を予定していたお子様が風邪にかかり3名キャンセルになったのは淋しい限りでした。

10周年の記念事業でもあり初めての事業だったので、定員40名の参加を期待していましたが、思っていたより少ない人数だったのが残念でした。しかし、プログラムを委託した「エコエデュ」の皆様が、森の中で色々な動植物に目が向くように、カードを持って森を歩き五感で動植物を探すことでの色々な視点で森を見せたり、原っぱの樹木を使ってハンモックやブランコをかけて遊び、森の中の心地良い風を感じるように企画をしてくれました。参加者はとても楽しそうに段々とスタッフと打ち解けていきます。

ハンモックに揺られてしまい休息を取っていた母親は、「最近疲れなかったけどよく眠れた」と最後に話してくださいました。小さい子供がいると睡眠不足になりがちで、暑さで熟睡できない日常でも森は癒しと安らぎを与えてくれます。

森林が放つフィトンチッド効果は心と身体を癒し、ストレスをやわらげ身も心もリフレッシュし爽快感を感じることができます。普段テレビゲームに興じている子供たちも静岡市内にこういう場所があるので、親子で気軽に足を運んで森と付き合って見たら違う見方ができるかもしれません。

感動と体験を共有し親子の関係が森を介して培われていくなら、自然の大きな恩恵に浴していく自然体験学習になると思いました。



10年歩み

静岡市環境保全推進協力会

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
会長副会長の推移	[会長]株式会社清水銀行 [副会長]三菱電機株式会社 静岡製作所	[会長]株式会社清水銀行 [副会長]三菱電機株式会社 静岡製作所	[会長]株式会社三井電機 静岡製作所 [副会長]株式会社小糸製作所 静岡工場	[会長]株式会社三井電機 静岡製作所 [副会長]株式会社小糸製作所 静岡工場	[会長]株式会社小糸製作所 静岡工場 [副会長]株式会社静岡ガス	[会長]株式会社静岡ガス [副会長]株式会社J-Oイルミルズ	[会長]株式会社静岡ガス [副会長]株式会社J-Oイルミルズ	[会長]株式会社静岡ガス [副会長]株式会社静岡新聞社	[会長]株式会社J-Oイルミルズ	[会長]株式会社静岡ガス [副会長]株式会社静岡新聞社	会長副会長の推移
総会	5/27 設立総会 参加者99社・109名 懇親会52社・59名	5/13 通常総会 参加者70社・76名 意見交換会39社・43名	5/12 通常総会 参加者67社・80名 意見交換会34社・40名	5/17 通常総会 参加者72社・98名 意見交換会39社・53名	5/19 通常総会 参加者66社・83名 意見交換会35社・47名	5/29 通常総会 参加者59社・76名 意見交換会37社・46名	5/25 通常総会 参加者64社・79名 意見交換会32社・44名	5/18 通常総会 参加者67社・81名 意見交換会35社・44名	5/23 通常総会 参加者59社・73名 意見交換会29社・37名	5/9 通常総会 参加者58社・73名 意見交換会28社・39名	総会
講演会	戦国時代における治山治水と環境保全 静岡大学教育学部 教授 大和田哲男氏	環境と経済の好循環に向けて ジャーナリスト・環境カウンセラー 崎田裕子氏	企業の社会的責任 静岡産業大学学長 大坪 檻氏	中国の産業廃棄物処理と環境の現状 三和産業(株) 代表取締役社長 中原長雲氏	人材と人財 未来工業(株) 取締役相談役 山田昭男氏	環境保全の雑学 環境カウンセラー 系櫻信一氏	蝶と環境指標 日本鱗翅学会 高橋真弓氏	宇宙から見守る地球大気の健康 宇宙航空研究開発機構 衛星利用推進センター 久世眞彦氏	熱駆動ヒートポンプによる低温排熱と太陽熱の有効利用 東京農工大学大学院 工学研究院 教授 秋澤 淳氏	鳥の渡りと地球環境の保全 東京大学名誉教授、慶應義塾大学 特任教授 樋口広芳氏	講演会
環境月間	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	6/1~6/30 各事業所が自主的に実行する活動	環境月間
清掃活動	6/5 参加者53社・673名 三保真崎海岸(清水支部) 可燃ごみ 1,360kg 不燃ごみ 120kg	6/4 参加者53社・589名 三保真崎海岸(清水支部) 可燃ごみ 910kg 不燃ごみ 260kg 産業廃棄物 100kg	6/3 参加者61社・818名 三保真崎海岸 可燃ごみ 830kg 不燃ごみ 210kg 産業廃棄物 100kg	6/2 参加者63社・947名 三保真崎海岸 可燃ごみ 510kg 不燃ごみ 240kg	6/7 参加者66社・1,237名 三保真崎海岸 可燃ごみ 1,410kg 不燃ごみ 820kg	6/6 参加者56社・1,027名 三保真崎海岸 可燃ごみ 770kg 不燃ごみ 180kg	6/5 参加者57社・675名 大浜海岸 可燃ごみ 390kg 不燃ごみ 30kg	6/4 参加者59社・922名 三保真崎海岸 可燃ごみ 1,820kg 不燃ごみ 110kg	7/21 参加者45社・582名 大浜海岸 可燃ごみ 570kg 不燃ごみ 130kg	6/8 参加者54社・931名 三保真崎海岸 可燃ごみ 440kg 不燃ごみ 120kg	清掃活動
県内優良施設見学研修会	7/27 参加者53名 ①東レ(株) 三島工場 ②富士通(株) 沼津工場 ③源兵衛川周辺散策	7/27 参加者48名 ①スズキ(株) 湖西工場 ②本田技研工業(株) 浜松製作所	7/26 参加者33名 ①東芝テック(株) 三島事業所 ②びゅうお沼津港 大型展望水門 ③虎屋 御殿場工場	8/8 参加者47名 ①キリンディスティラリー(株) ②ハウス食品(株) 静岡工場 ③株虎屋 御殿場工場	9/4 参加者41名 ①ハウス食品(株) 静岡工場 ②アマダ 富士宮事業所 ③柿田川公園 ④株明電舎 沼津事業所	11/26 参加者22名 ①静岡県企業局 東部事務所 柿田川支所 ②柿田川公園 ③株明電舎 沼津事業所	11/25 参加者28名 ①ポーラ化成工業(株) 袋井工場 ②大塚製薬(株) 袋井工場	11/16 参加者28名 ①アマダ 富士宮事業所 ②富士フィルム(株) 富士宮工場	11/15 参加者26名 ①エムエスケイ ②矢崎ナジーシステム(株) 浜松工場	11/12 参加者22名 ①静岡ガス(株) 本社 ②はごろもフーズ(株) 富士山バスターミナル	県内優良施設見学研修会
優良施設見学研修会(1泊2日)	11/17~18 参加者31名 ①養命酒製造(株) 駒ヶ根工場 ②伊那食品工業(株) 北丘工場 ③合名会社亀田屋酒造店 ④セイコーエフソン(株) 諏訪南事業所	11/10~11 参加者25名 ①シンシア ②川崎ゼロ・エミッション工業団地 コアレックス(株) 東京工場	11/9~10 参加者30名 ①デンソー ②日本環境安全事業(株) 豊田事業所 ③トヨタ会館	11/8~9 参加者24名 ①パイオニアディスプレイ プロダクツ(株) 山梨工場 ②TDK(株) 甲府工場 ③シャトレーゼ ベルフォーレワイナリー	11/6~7 参加者23名 ①核融合科学研究所 ②エーザイ(株) 川島工園						優良施設見学研修会(1泊2日)
会員親子見学研修会						8/20 参加者23名 ①清水エリ・エヌ・ジー(株) ②日立アプライアンス(株) 清水事業所	8/10 参加者58名 ①サッポロビール(株) 静岡工場 ②はごろもフーズ(株) 焼津工場	8/19 参加者53名 ①函南東部農業協同組合 丹那牛乳 加工工場 ②ヤクルト本社 富士裾野工場	8/3 参加者52名 ①春華堂 うなぎパイファクトリー ②ヤマハ(株) 掛川工場 ハーモニーフラザ	8/28 参加者50名 ①コマツテクノセンタ ②中伊豆ワイナリー シャトーT.S	会員親子見学研修会
事例発表会	9/3 参加者57名 ①ISO14001認証取得の取組みについて (株)ヤクルト本社 静岡工場 ②大気汚染防止法によるVOC規制と測定方法について 立華工業(株) ③産業廃棄物行政について 静岡市産業廃棄物対策課	10/7 参加者64名 ①当社の環境保全活動(埋土廃棄物ゼロ化活動とその後) (株)ヤクルト本社 静岡工場 ②静岡放送(株)BEMS工事 ③静岡市産業廃棄物処理対策基本計画 静岡市産業廃棄物対策課 ④揮発性有機化合物(VOC)規制について 静岡市環境保全課	2/1 参加者70名 ①TOMOEGAWAの環境取組み TOMOEGAWA ②静岡放送(株)BEMS工事 ③静岡市産業廃棄物処理対策基本計画 静岡市産業廃棄物対策課 ④臭気指数規制について 静岡市環境保全課	1/21 参加者62名 ①ダイドードリンコの地球への想い ダイドードリンコ(株) ②清水事業所における環境保全活動への取り組みについて 日立アプライアンス(株) 清水事業所 ③世界自然遺産登録について 静岡市環境総務課	1/20 参加者51名 ①地域と共に豊かな環境を創る平井工業株式会社 平井工業(株) ②生物多様性の恵み～地球のいのち、つないでいこう～ 静岡市環境局長 ③化学物質に関するリスクコミュニケーションについて 静岡市環境総務課	1/29 参加者46名 ①静岡ガスの「エコクリッキング」への取り組み 静岡ガス(株) ②JTグループのCSR活動および環境保全への取り組み 日本たばこ産業(株) 静岡支店 ③静岡市の環境施策～静岡市の地球温暖化対策～ 静岡市環境創造部長	1/25 参加者56名 ①中部電力「エコレボート2010」 中部電力(株) 静岡営業所 ②バイオマス発電とCO2削減効果(環境発信企業を目指して) 山梨謹詔(株) ③省エネ地球温暖化対策相談事業について (社)静岡県環境資源協会	2/8 参加者37名 ①ICTにおける環境対策とCSR 宇都エンジニアリング(株) ②JIT(Just in Time)活動を活用した生産時CO2削減への取り組み 三菱電機(株) 静岡製作所 ③静岡市のごみ事情 静岡市廃棄物政策課			事例発表会

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度				
環境セミナー	2/4 参加者78名 炭素制約下社会における企業行動 ～迫る議定書発行との課題～ 静岡ガス(株) 産業エネルギーグループ 中井俊裕氏	2/10 参加者71名 デンマークの実践 ～国づくりに向けた私たちの役割とは～ 「風のがこう」主催者 ケンジ・ステファン・ズスキ氏	9/15 参加者56名 富士山の光と陰 動物写真家 中川雄三氏	12/3 参加者39名 “ほたる”に魅せられて ～清水に螢の里を作る 会20年の歩み～ 環境カウンセラー 神宮寺聿代氏	3/6 参加者56名 江戸に学ぶ環境問題 (財)徳川記念財団理事長、 徳川宗家第18代当主 徳川恒孝氏	2/22 参加者33名 静岡市の環境と 企業の地域貢献 富士常葉大学 環境防災学部教授 山田辰美氏	2/23 参加者34名 森と海がつくる生物多様性 海洋動物学者、 海洋ジャーナリスト 永田雅一氏	3/9 参加者29名 低炭素型住宅街区「エコ ライフスクエア三島きよ すみ」の紹介 ～家庭における分散型エネ ルギーの活用について～ 静岡ガス(株) 営業統括部 低炭素システムマネージャー 中井俊裕氏	3/7 参加者71名 森は海の恋人 人の心に木を植える NPO法人 森は海の恋人 理事長 須山重篤氏	2/4 参加者38名 東南アジア諸国リサイ クル事情と東日本大震災 の災害廃棄物について 作家、ジャーナリスト 瀬戸義章氏	環境セミナー			
担当者研修会					11/13 参加者62名 省エネ法の概要 関東経済産業局 山本英雄氏						担当者研修会			
環境教育学習	11/19 ケナフの紙漉き 清水船越小学校 5年1組 38名 5年2組 39名 5年3組 38名	2/20 ケナフの紙漉き 清水小河内小学校 5年1組 18名 6年1組 17名	11/11 ケナフの紙漉き 川原小学校 4年1組 35名 4年2組 34名 4年3組 34名	2/27 ケナフの紙漉き 川原小学校 4年1組～4年4組 131名							環境教育学習			
	11/24 ケナフの紙漉き 清水和田島小学校 3年1組 8名	2/22 ケナフの紙漉き 川原小学校 4年1組 40名 4年2組 40名 4年3組 40名												
植林活動						【県内優良施設見学研修会】(株)エムエスケイ(H24.11.15)						植林活動		
エコアクション21 説明会											エコアクション21 説明会			
興津川 クリーン作戦	9/4 参加者159名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/17 参加者159名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/9 参加者596名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/8 台風の影響で中止 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/6 参加者691名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/5 参加者617名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/4 参加者559名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/3 台風の影響で中止 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/8 参加者472名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	9/7 参加者434名 興津川保全民民会議、静岡 市共催	興津川 クリーン作戦			
環境法令基礎研修				10/27 参加者64名 静岡県環境保全協会主催	11/20 参加者63名 静岡県環境保全協会主催	12/3 参加者33名 静岡県環境保全協会主催	11/30 参加者49名 静岡県環境保全協会主催	11/24 参加者43名 静岡県環境保全協会主催	11/30 参加者46名 静岡県環境保全協会主催	11/30 参加者28名 静岡市環境保全推進協力会、 静岡県環境保全協会共催	11/27 参加者13名 静岡市環境保全推進協力会、 静岡県環境保全協会共催	環境法令基礎研修		
クールビズ・ ウォームビズの励行					クールビズ 6/1～ 静岡市依頼	クールビズ 5/30～ 静岡市依頼	クールビズ 6/1～9/30 静岡市依頼	クールビズ 6/1～9/30 静岡市依頼	クールビズ 6/1～9/30 静岡市依頼	クールビズ 5/11～10/31 静岡市依頼	クールビズ 5/11～10/31 静岡市依頼	クールビズ 5/1～9/30 静岡市依頼	クールビズ 5/1～9/30 静岡市依頼	クールビズ・ ウォームビズの励行

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
その他	12/12 こども環境デー2004 静岡市主催	10/14 設立35周年 記念式典 (清水支部) 記念講演会 参加者65名 記念パーティー69名	6/16 「環境教育・環境学習」 に関するアンケート 静岡市依頼	5/22 省エネルギー無料診断 サービス 静岡市依頼 6/30 参加者12名 清水港と折戸湾の環境 シンポジウム 東海大学、静岡市共催	ストップ温暖化! 100万人参加プロジェクト 6/26~7/12 省エネチャレンジシート 7/6 キックオフ・イベント 静岡市主催	親子食育自然観察教室 7/29 第1回目 8/12 第2回目 8/14 第3回目 静岡ガス㈱主催	7/24~3/27 模型の世界首都静岡 ホビーフェア 静岡市主催	6/5 河川・海岸美化運動 静岡市、清流の都、静岡創造 推進協議会共催	4/26 改正水質汚濁防止法 説明会 静岡県、静岡市共催	6/21~7/7 ライトダウン2013 環境省主催	その他
	4/15 ノーカーデー推進事業 への協力 静岡市主催	7/2 参加者44名 「清流の都・静岡」円卓 会議 静岡市主催	6/21 NITE化学物質管理セン ター成果発表会2007 (独)製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター主催	11/14 第6回しづおか環境森林 フェア 環境保全セミナー 静岡県、静岡県環境アセスメ ント協会、静岡県環境保全協 会主催	8/8 新型インフルエンザ講演会 静岡市主催	8/13 打ち水大作戦 静岡市主催	6/22~8/31 昼も夜もライトダウン 2011 環境省主催	7/23 虫鑑賞会 興津川保全民民会議主催	7/23 しづおかエコライフ チエックへの協力 静岡市主催		
	6/4 環境月間県民大会 静岡県、静岡市主催	1/13 参加者26名 しみずサンライズフォー ラム 静岡市主催	7/28 参加者109名 南アルプス世界自然遺産登 録推進協議会主催	12/21 講演会 NPOまちづくり考房SHIMIZU、 清水駅前銀座商店街振興組 合主催	10/3 星空の街あおぞらの街 全国大会 環境省、静岡市主催	9/25 親子環境エネルギー・ 自然観察教室 静岡ガス㈱静岡支社主催	8/12 打ち水大作戦 静岡市主催	6/22 静岡市 夏のエコライフチェック 静岡市主催	7/27 川遊び・鮎釣りセミナー 興津川保全民民会議主催		
	10/7 しづおか環境・森林フェア 静岡県環境保全協会主催 (社)静岡県トラック協会共催	2/27 参加者20名 シンポジウム 「素晴らしい南アルプス」 静岡市議会主催	8/9 平成19年度環境と経済 の好循環のまちモデル事 業の公募 静岡市依頼 8/29 参加者69名 緊急地震速報説明会 静岡市、静岡地方気象台共催	1/29 参加者17名 特別講演会 (社)全国都市清掃会議主催	10/4 感覚環境のまちづくりフ ォーラム 環境省、静岡市主催	10/13, 16, 23 生物多様性リレー講演会 静岡市主催	10/7 参加者21名 環境保全セミナー 静岡県、静岡県環境アセスメ ント協会、静岡県環境保全協 会共催	7/4 省エネランプ等の一層の 普及促進対策について 経済産業省、環境省主催	8/1~15 打ち水大作戦 静岡市主催		
	11/25 参加者29名 大気汚染防止法の一部 を改正する法律の施行 に関する説明会 静岡県主催	3/10 塗装作業における VOC自主的取組推進 セミナー 環境省主催	9/28 参加者16名 災害時の事業継続計画 作成セミナー 静岡市産業交流センター主催	2/2 地球環境とエネルギー シンポジウム (社)静岡県環境資源協会、静 岡県環境保全協会、静岡県 資源環境技術研究会、エネ ルギー管理指定工場連絡会 静岡地区会、静岡県バイオ マス利活用ネットワーク、静 岡県環境ビジネス協議会、時 事通信社静岡総局主催	10/23 第7回しづおか環境森林 フェア環境保全セミナー 静岡県、静岡県環境アセスメ ント協会、静岡県環境保全協 会主催	1/27 視察研修 興津川保全民民会議主催	10/27 40周年記念講演会 静岡県環境保全協会主催	8/26 藁科川クリーン作戦 静岡市主催	8/24 川のセミナー 興津川保全民民会議主催		
	12/3 参加者6名 森のセミナー 興津川保全民民会議主催	3/20 環境大気中におけるアス ベスト測定法セミナー 環境省主催	11/26~12/14 VOC自主的取組普及 セミナー 経済産業省主催	11/18 参加者59名 企業・事業者のための 土壤汚染対策セミナー 経済産業省主催	12/2~1/9 ききしづ企画展 静岡市主催	1/29 平成23年度緑化推進運 動功労者内閣総理大臣 表彰受賞記念フォーラム 興津川保全民民会議主催	12/2~1/9 冬の省エネ生活取組シート 静岡市主催	9/1 参加者16名 玉川地区クリーン作戦 静岡市主催	11/16 森林探検隊 興津川保全民民会議主催		
	1/25 参加者3名 しづおかエネルギー フォーラム しづおか市消費者協会主催		12/8 地球のスライドショー WPAS-ダブルバス-主催	2/5 職場が元気になる ワーク・ライフ・バランス シンポジウム 静岡市主催	2/3~3/16 改正水質汚濁防止法 全国説明会 環境省主催	2/25 静岡市・生物多様性 シンポジウム 静岡市主催	11/1 視察研修 興津川保全民民会議主催	12/7 参加者20名 環境保全セミナー 静岡県、静岡県環境アセスメ ント協会、静岡県環境保全協 会共催	11/30 視察研修 横浜みなとみらい臨港パーク 興津川保全民民会議依頼		
			12/9~10 平成19年度化学物質の 環境リスクに関する国際 シンポジウム 環境省主催	2/18 環境対話集会 静岡県主催	1/22, 1/30 中小企業者のための地 下水汚染未然防止対策 セミナー 経済産業省主催	3/2 清水みなとまちバル 静岡市依頼		12/3 参加者19名 中部電力㈱ 浜岡原子力発電所 中部電力㈱静岡営業所依頼			
会報発行	設立記念号 会報「かんきょう」Vol.1	会報「かんきょう」Vol.2 会報「かんきょう」Vol.3 設立35周年記念誌 (清水支部)	会報「かんきょう」Vol.4 会報「かんきょう」Vol.5	会報「かんきょう」Vol.6 会報「かんきょう」Vol.7	会報「かんきょう」Vol.8 会報「かんきょう」Vol.9	会報「かんきょう」Vol.10 会報「かんきょう」Vol.11	会報「かんきょう」Vol.12 会報「かんきょう」Vol.13	会報「かんきょう」Vol.14 会報「かんきょう」Vol.15	会報「かんきょう」Vol.16 会報「かんきょう」Vol.17	会報「かんきょう」Vol.18 会報「かんきょう」Vol.19	会報発行
環境情報誌等	平成16年版 静岡市の環境	05年版 環境保全ハンドブック 平成17年版 静岡市の環境	静岡市環境教育基本方針 平成18年版 静岡市の環境	05年版 環境保全ハンドブックマ ニュアル'07追補版 平成19年版 静岡市の環境	平成20年版 静岡市の環境	平成21年版 静岡市の環境	平成22年版 静岡市の環境	2011年版 環境保全ハンドブック			環境情報誌等



【会員親子見学研修会】春華堂うなぎパイファクトリー(H24.8.3)

平成26年度
通常総会

静岡市環境保全推進協力会

平成26年度 通常総会開催

時：5月19日(月) 於：静岡グランドホテル中島屋 3階「オリーブ」

平成26年度通常総会が開催され、役員選任で会長には(株)静岡新聞社 北村敏廣氏、副会長は静岡鉄道(株)今田智久氏、監事には日立アプライアンス(株)清水事業所 竹中寛氏、三井住友建設(株)静岡支店 平松義康氏が就任し、その他の理事は再任で承認されました。

下記5つの提出議案のすべてが原案通り承認、可決され、その後設立10周年記念式典が同じ会場で行われました。

式典終了後の記念パーティーには、講師の小川先生を含む54名が出席され大変賑わいある式典になりました。

- | | |
|---------|------------------|
| 報告第1号議案 | 平成25年度事業報告 |
| 報告第2号議案 | 平成25年度収入・支出決算 |
| 審議第1号議案 | 役員の選任(案)について |
| 審議第2号議案 | 平成26年度事業計画(案) |
| 審議第3号議案 | 平成26年度収入・支出予算(案) |



環境法令レベルアップ講座 第1回

時：平成26年7月16日(水) 於：静岡労政会館 5階研修室

- ①日本の公害の歴史と環境法令の整備
②「事故時」についての法令条文と工場の化学物質事故事例

講師：薬剤師、静岡県環境保全協会専務理事 十河隆之 氏

平成26年7月16日(水)午後、静岡労政会館5階研修室において、静岡県環境保全協会と静岡市環境保全推進協力会との共催で、環境保全担当者のためのレベルアップ講座を開催し50名の多くの方々に参加いただきました。

講座は、「日本の公害の歴史と環境法令の整備」と「事故時の法令条文と化学物質事故事例」の2題で、講師は、静岡県環境保全協会の十河専務理事です。

日本の公害の歴史と環境法令の整備

明治以降の急激な近代産業の発展に伴い公害問題は発生し拡大しました。

今日までの日本の公害事例を時代の変化とそれに対応する環境法令の整備についての講演で、公害被害を具体的な数値を挙げて、また法改正の理由などの説明もありました。

「事故時」についての法令条文と工場の化学物質事故事例

工場等での事故時の対応について、いろいろな環境法令の中で、事業者は法律上なにをするのかの条文解説があり、また事故時の対応を間違えないために平常時から情報の整理や訓練が重要であることが説明され、最後に化学物質に関連した具体的な事故事例の紹介がありました。



会員親子見学研修会

①スズキ歴史館

②大塚製薬(株) 袋井工場

平成26年8月7日（木曜日）

①スズキ歴史館

最初に3Dシアターで自動車のプレス、溶接、塗装の各工程が上映されました。3D映像には楽しんだり驚いたりの様子。その後は自由見学で時間まではゆっくり楽しめました。1階のショールームではスズキの最新製品が展示され、5台の四輪車に自由に乗ったり触れたりできたので、子供たちははしゃぎながら楽しんでいました。親子でそれぞれの2輪車に乗って写真を取っている風景も見られました。

2階では「車ができるまで」をテーマにデザイン開発から設計、生産、販売までの流れを順に追って紹介し、3階は「ものづくりの歴史」をタイムトラベルで見せて頂き、物作りが盛んな浜松で世界的に有名なスズキ(株)の「やらまいか精神」の気概を見せて頂きました。



スズキ歴史館

②大塚製薬(株) 袋井工場

ポカリスエットを中心にペットボトルの飲料・粉末を生産しています。

主な製造品目は、ポカリスエット、ポカリスエットイオンウォーター、ポカリスエットパウダー、アミノバリュー。

環境配慮設計されたポカリスエットエコボトルを生産する工場として、ペットボトルの軽量化、飲料の賞味期限の延長などを行い自然環境への負荷を出来る限り低減しています。試験管のような形をした「プリフォーム」がペットボトルのもとになっていて、それを型に入れて熱と空気で膨らませるとペットボトルができ上がります。「プリフォーム」を手にした子供たちは驚きを隠せない様子。固くて小さい形がペットボトルに変化するのだから。また見学通路から生産ラインを見学し、驚異のスピードで機械が動いている様子を見て「すごかった」と驚く子供たちが多く、こうしてポカリスエットができるしくみや歴史を知ることができてよかったですという意見も多く寄せられました。

平成23年度に緑化優良工場等経済産業大臣表彰を受賞しています。芝生と緑に囲まれた東西に長い工場は新幹線の形をしており、その車窓からも広大な法面に整然と整備された芝を臨むことができます。

最後にたくさんの自社商品をお土産に頂き、50名の参加者（引率者2名含む）は笑顔一杯で帰路につくことができました。



大塚製薬(株) 袋井工場



前岳から赤石岳

祝 南アルプスユネスコエコパーク登録

本年6月、本市を含む3県10市町村^{*}に跨る
南アルプスとその山麓地域が、
ユネスコエコパークに登録されました。

*【静岡県】静岡市、川根本町 【山梨県】韮崎市、南アルプス市、北杜市、早川町 【長野県】飯田市、伊那市、富士見町、大鹿村

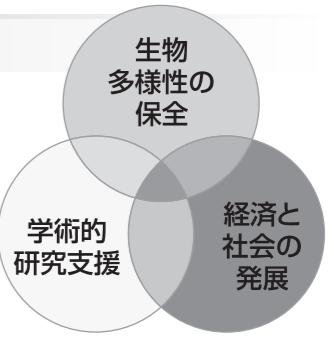
ユネスコエコパークとは…

ユネスコエコパークとは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的として、ユネスコ（国連教育科学文化機関）が認定する国際的な自然保護地域で、地域の豊かな生態系や生物多様性を保全し、自然に学ぶとともに、文化的にも経済・社会的にも持続可能な発展を目指す取組です。

“ユネスコエコパーク”は、国内における通称で、世界的には「BR：Biosphere Reserves（生物圏保存地域）」と呼ばれています。現在、国内では南アルプスのほか、屋久島、大台ヶ原・大峰山、白山、志賀高原（2014年エリア拡張）、綾町、只見（2014年新規登録）の7地域、世界では119か国、631地域が登録されています。

ユネスコエコパークの3つの機能と3つの地域

ユネスコエコパークには、「生物多様性の保全」、「学術的研究支援」、「経済と社会の発展」の3つの機能があり、相互に強化する存在です。これら機能を果たすため、「核心地域」、「緩衝地域」、「移行地域」の3つの地域が設定されています。



核心地域（自然を守る）



守るべき自然があり厳重に保護されている場所

緩衝地域（自然を活かす）



適切な保護・管理をしながら、観光や教育などに活かされる場所

移行地域（自然と暮らし）



自然と共生してきた中で生まれた独自の文化や歴史を守りながら、さらに発展していく場所

生物多様性の保全

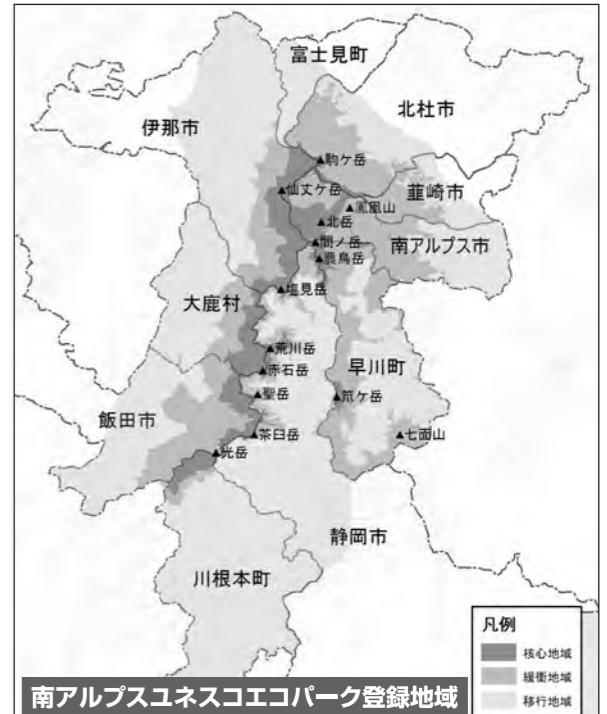
生物多様性の保全上重要な地域であること。

学術的研究支援

持続可能な発展のための調査や研究・研修の場を提供していること。

経済と社会の発展

自然環境の保全と調和した持続可能な発展の国内外のモデルとなる取組が行われていること。



南アルプスユネスコエコパークの移行地域に位置する井川地区

奥深く、厳しい自然と向き合い、その豊かな恵みを絶やすことなく享受し、独自の文化を築いてきた井川地区には、自然が育んだ伝統文化や自然と共生する知恵が、今も引き継がれています。



井川神楽



焼畑



あまご

南アルプスユネスコエコパークを遠い将来のこどもたちに残していくためには、自然を守るだけでなく、これを支える人の営みを守ることが重要です。自然と共生してきた井川地区の知恵を活かし、地域住民や関係団体・企業、専門家、行政等が一緒になって、自然を守り、地域の活性化による持続的な地域社会の構築を目指していきます。

清水区三保クロマツ植樹地

下草刈りの実施

【第1回】6月28(土)

下草刈りを始める前に少し雨が降りだしたので、雨具の用意が必要かと思ったがすぐに止み、作業中は支障なく行うことができました。昨年は2回とも雨と台風の影響で中止になった為、今年は23社・175名（事務局1名含む）という大勢の方が参加し、ボランティア意識の高さを伺い知ることができました。そのおかげで下草刈りの他に初めての枝打ちを行った為、1時間位で終了することができました。

枝が横に伸びて隣と重なり隙間がないほどたくましく成長していたクロマツが、余分な枝を切り落とすことでスッキリした風景になり、太陽の光を存分に浴びてこれから益々年輪のある木に育ってほしいと願うばかりです。人も健康を維持する為に余分なせい肉を落とし、成長する為に修正した方がよいという短所を改めることができれば、1回りも2回りも大きな前進を見る事ができるのではないかと思いました。

枝打ちの目的

- ①商品価値の高い木材を作る場合に必要不可欠の作業。
- ②林床の下層植生の生育を通じて土壤流出にも効果があります。
- 太陽の光が上部にしか行き渡らないと根本に陽が当たらず、根が張らないので土壤流出の恐れがあります。



かんきょうにゅーす Kankyou News

事務局からのお知らせ

平成26年度事業報告・事業計画

平成26年度の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

クールビズの励行について 5月1日(木)～9月30日(火)
静岡市環境総務課主催

エコアクション21取得支援セミナー説明会 5月16日(金)
静岡商工会議所・(社)静岡県環境資源協会・静岡市主催

理事会 5月19日(月)【18名出席】

- ①平成25年度事業報告
- ②平成25年度収入・支出決算
- ③役員の選任(案)について
- ④平成26年度事業計画(案)
- ⑤平成26年度収入・支出予算(案)

通常総会 5月19日(月)【60社・80名出席】

- ①平成25年度事業報告
- ②平成25年度収入・支出決算
- ③役員の選任(案)について
- ④平成26年度事業計画(案)
- ⑤平成26年度収入・支出予算(案)

設立10周年記念式典 5月19日(月)【61社・83名出席】

- ①会長挨拶
- ②来賓祝辞
- ③設立10周年経過報告
- ④設立10周年記念功労者表彰(個人表彰・事業所表彰)
- ⑤記念講演会「炭と菌根によるマツの樹勢回復と海岸林再生」
大阪工業大学工学部環境工学科客員教授、白砂青松再生の会会長 小川真氏
- ⑥記念パーティー【36社・54名出席】

河川・海岸美化運動 5月25日(日)

安倍川、藁科川、静岡海岸(駿河区石部～大谷川)、富士川緑地公園
静岡市・清流の都・静岡創造推進協議会主催

環境月間 6月1日～6月30日

- ①公害防止施設の点検整備の実施
- ②事業所内外の清掃美化の実施
- ③「環境の日及び環境月間行事実施要領」を参照の上、積極的な行事への参加

「ライトダウンジャパン2014」の実施について

6月21日(土)20時～22時(夏至の日)

7月7日(月)20時～22時(七夕・クールアースデー)

6月21日(土)～7月7日(月)各施設任意での消灯
静岡市環境総務課主催

植林活動

第1回下草刈り・枝打ち 6月28日(土)【175名参加】

第2回下草刈り 10月25日(土)

植樹 清水区三保にクロマツ200本 平成27年2月7日(土)予定

清掃活動 6月7日(土)雨天中止

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する。大浜海岸(駿河区)の清掃奉仕活動。

環境法令レベルアップ講座 7月16日(水)【推進協力会34名出席】

- ①日本の公害の歴史と環境法令の整備
- ②「事故時」についての法令条文と工場の化学物質事故事例
講師:薬剤師、静岡県環境保全協会専務理事 十河隆之 氏
静岡県環境保全協会と共に

自然体験学習 7月31日(木)【9名参加】

しづおか里山体験学習施設「遊木の森」

会員親子見学研修会 8月7日(木)【50名参加】

- ①スズキ会館 ②大塚製薬(株)袋井工場

打ち水大作戦 8月10日(日)

静岡市環境総務課主催

平成26年度 第1回上下水道モニター募集 8月20日(水)

静岡市水道企画課主催

清流クリーン作戦

- ①藁科川クリーン大作戦 8月31日(日)
 - ②興津川クリーン作戦 9月6日(土)
 - ③玉川地区クリーン作戦 9月7日(日)
- 藁科川・玉川地区は静岡市主催
興津川は静岡市・興津川保全民会議共催

優良施設見学研修会 11月13日(木)予定

- ①TOMOEGAWA ②風電君 ③山梨罐詰(株)

環境セミナー 2月13日(金)予定

会報発行 9月・3月

20号・21号を発行

啓発活動(随時)

- ①ウォームビズ励行への協力
- ②静岡市・他団体の事業活動への協力

情報提供(随時)

【平成26年9月30日現在会員数】 164事業所

随时会員を募集しております。
詳細は事務局までお問い合わせください。

[発 行] 静岡市環境保全推進協力会

[事務局] TEL420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市役所 環境局 環境創造部 環境保全課内

TEL054-221-9373 FAX054-221-1186

ホームページURL <http://www.shizuoka-kankyo-suishin.jp/>